

感謝のキモチ

【特集】

大人として新たな一歩を踏み出した新成人。
成人式のテーマは「第2のスタート」。
「感謝の気持ち」を大切にする新成人から
見たものとは。

— 平成30年成人式 —



1 鮮やかな衣装をまとって参列した新成人 2 式典の準備、運営に携わった実行委員の皆さん 3 誓いの言葉を述べる小野啓生さん(左)と阿部穂野花さん(右) 4 市長から記念品を受け取る後藤圭介さん=豊里町下町= 5 登米高生徒が、ボランティアで式典をお手伝い 6 佐沼小合唱隊が市民歌を斉唱 7 着付けボランティアの皆さんがお直し 8 スマホで自撮りするなど、同級生との再会を楽しむ



Coming of age celebration

新成人が生まれた1997年

- ◎邦楽ヒットチャート
 - CAN YOU CELEBRATE? / 安室奈美恵
 - HOWEVER / GLAY
 - 白い雲のように / 猿岩石
- ◎ヒット映画
 - タイタニック
 - もののけ姫
- ◎主な出来事
 - 消費税が3%から5%に
 - 冬季長野オリンピック開催
 - トヨタ自動車プリウスを発売

「追町大綱西」が「大人としての自覚を持ち、自分たちの夢や目標に向かって、日々努力していきます。また、これまで温かく見守っていただいた皆さんへの感謝の気持ちを忘れず、登米市を盛り上げ、社会に貢献していくことを誓います」と力強く誓いの言葉を述べ、決意を新たにしました。

人の支えがあったの今支えてくれた人に感謝

式では、私たちの主張や誓いの言葉などで、これまで支えてくれた家族や仲間などへの感謝の言葉が多く聞かれました。

人は生活する上で、一人では生きていきません。多くの人たちの支えがあって、生活が成り立っています。新成人は、式典の場に立ることにより、幸せを感じていました。



仲間に感謝。気持ちリセットし、信頼される消防士に 成人式実行委員長 八島祐太さん(追町・品の浦)

以前から、自分でイベントを企画、運営したいと思っていたので、実行委員長を引き受けました。企画段階で、委員全員が前向きな意見を出し、動いてくれたのが心強かったです。人間、一人では何もできないと感じました。あらためて、仲間に感謝したいです。

家族への寄せ書きや会場内に流すスペシャルBGMなどを企画。BGMは小・中時代にはやった

曲を選び編集したところ、みんなに喜んでもらえました。

今回の成人式のテーマ「第2のスタート」は、育ててくれた家族への感謝の気持ちと、未来に向けて新たなスタートを切るという意味を込めています。自分自身、気持ちをリセットして、これまで以上に信頼される消防士を目指し、努力していきたいと思っています。

新成人810人が大人の一步踏み出す

時折冷たい風が吹くものの、空には二十歳の門出を祝うかのよう、雲一つない澄んだ青色が広がりました。「平成30年成人式」は1月7日、登米総合体育館で開かれ、出席した新成人695人(男357人、女338人)が大人への第一歩を踏み出しました。

今年の新成人は810人で、昨年より62人減少しています。

正午過ぎ、会場にはスーツやほかま姿の男性や振袖で着飾った女性が集まり、華やかムードに。友人たちとの久しぶりの再会に、近況を語り合ったり、記念撮影をしたりと、会場内には笑みがこぼれていました。

午後1時から開かれた式典では、熊谷盛廣市長が「周りの人たちと協調しながら、何事にも若さと情熱を持って、失敗を恐れず挑戦してください。皆さんは立ち上がる壁を乗り越え、今の登米市や社会を、より元気にしていきたい」と確信しています。

新成人を代表して小野啓生さん、追町下舟丁さんと阿部穂野花さん